

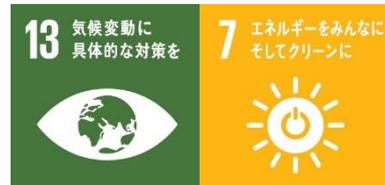
2019年度 第5回ゴーヤプロジェクト通信簿

令和元年9月20日

作成者 大森 健広

所属 技術開発グループ

ゴーヤプロジェクトもいよいよ最終段階に！
今回は、その内容についてご報告いたします。



節電効果

9月の初めに行われる収穫祭でゴーヤプロジェクトの活動報告があります。これまでの活動を報告するだけでなく、例年ゴーヤの節電効果についての発表もしています。そこで、今年もゴーヤのグリーンカーテンによる節電効果を調べるため、みんなで話し合った結果、2種類の方法で節電効果を示すことに決めました。1つ目は、「今年は新しいことをしよう」という意見から、エアコンの吹き出し口の温度を測定して稼働率から節電量を求める方法です。2つ目は、例年と同じように気温を測定し、その気温の差から節電効果を求める方法です。1つ目の方法では、エアコンの吹き出し口の温度が細かく変化していることが分かったものの、同じフロア内のエアコンで計測しても比較できるようなデータを取ることができませんでした。部署によっては、エアコンの設定温度を変えたいとの声もあり、皆様に我慢して頂いてまで正確に測定する必要はないと考え、その結果エアコンの稼働率から節電効果を求めることは難しいとの結論に至りました。2つ目の方法では、ゴーヤのカーテンがある場所の温度は周りよりも平均で3℃低いことがわかり、その温度差から節電効果を示すことができました。みんなで育てたゴーヤを社長や社員の皆様にお配りし、喜んで頂けるだけでなく、グリーンカーテンには節電の効果もあることがわかり、みんなで育てた甲斐があったと嬉しく思います。



収穫祭

ゴーヤプロジェクトのこれまでの活動を報告する収穫祭がやってきました。発表の資料はみんなで分担して、それぞれの想いが込められた発表資料が出来上がりました。完成した発表資料を見ると、今では忘れかけていたプロジェクト開始当時の想いや苦労などを思い出し、現在の立派なグリーンカーテンに成長するまで、みんなで協力して育ててきたことにとっても大切な意義があることを感じました。

収穫祭では、まずゴーヤと野菜の収穫を行いました。ゴーヤはたくさん実がなっているものの、収穫できるほどの大きさではなかったため、代表して社長に一番大きなゴーヤを収穫して頂きました。その後の活動報告の発表は各自練習してきた成果もありスムーズな発表ができました。私たちのこれまでの活動に対して「今年はすごいね」と社長からお褒めの言葉を頂き大変嬉しく思います。発表が終わった後、収穫したゴーヤを使った餃子・天ぷら・おひたしをふるまい、皆様に喜んで頂きました。

失敗などもありましたが、同期との結束を深めることの大切さ、新しいことに挑戦することの大切さ、地域の方たちとの交流を深めることの大切さを学びました。また、プロジェクトを通して、チームとして動くことの大変さや、部署を超えての連携の難しさも学びました。ゴーヤプロジェクトから学んだことを活かして、今後も精一杯精進してまいります。最後に、収穫祭を終えてゴーヤプロジェクトはひと区切りとなります。社長をはじめ、ご協力頂きました社員の皆様、本当にありがとうございました。

